

【学会誌情報】

● 都市住宅学会「都市住宅学」115

「都市住宅学」115号が発行された。特集は「With コロナ・After コロナの都市のあり方」。

新型コロナウイルスの世界的な感染拡大を受けての人口集積の変化、テレワークの普及、ライフスタイルの変化、新しい住まい方、ワークプレイスの登場が都市にもたらす影響とまちづくりの方向性について、各分野の専門家や行政職員らが論じている。

[都市住宅学会](#)

● 日本建築学会「建築雑誌」Vol.136 No.1756

「建築雑誌」Vol.136 No.1754が発行された。特集は「都市のイノベーションは可能か？」。

情報通信技術、モビリティ分野での諸技術の進化やイノベーションが、都市や建築、まちづくり、生活にどのような変化をもたらすか、あるいは逆にどのように都市のイノベーションを実現していくかについて、各分野の専門家らが論じている。

[建築雑誌](#)

● 日本都市計画学会「都市計画」Vol.71 No.1

「都市計画」Vol.71 No.1が発行された。特集は「都市計画における持続可能性の再定義」。

社会的公正、高齢化社会・人口減少、地球温暖化、感染症の拡大といった変化を受け、持続可能な都市の形成の目標をどのように立て、各主体がどのように取り組むべきか、新しい技術をどう活用すべきか、といった論点について、各地の取り組み事例や各分野の専門家らによる考察を行う。

[日本都市計画学会](#)

● 日本不動産学会誌 Vol.35 No.3 (138)

「日本不動産学会誌」第35巻3号が発行された。特集は「中国における民法典の制定と不動産法制の到達点」。

2020年5月に制定された中華人民共和国民法典による不動産分野での影響について、不動産実務、不動産市場、権利主体と区分所有などの論点を、各分野の実務家・研究者らが考察している。

[日本不動産学会誌](#)